



社会福祉法人 恩賜財団 済生会和歌山病院

〒640-8158 和歌山市十二番丁45番地

TEL. 073-424-5185

FAX. 073-425-6485

ホームページ: <http://www.saiseikai-wakayama.org/>



済生会

わかやま

NEWS

第42号

発行日: 2020.6



～ 理念 ～

私たちは、地域社会に親しまれ、信頼され、患者さんも職員も元気が出る病院をめざします。

～ 基本方針 ～

1. 急性期医療を基本に機能と特性を明確にする。
2. 患者さんの立場に立って、安全で質の高い医療を効率的に提供する。
3. 透明性、公共性を保ち、地域社会と連携を密にし、地域から求められる病院にする。

患者さんの権利と責務

1. 平等に良質で適切な医療を受ける権利があります。
2. 医療に際して十分な説明を受ける権利があります。
3. 検査・治療等に際してそれを受ける事を自己の判断のもと承諾あるいは、拒否する権利があります。
4. 医療のどの段階においても他の医師や医療機関の意見を求める権利があります。
5. 自己の病状について情報を得る権利があります。
6. 自己の病状について個人的情報の秘密を守られる権利があります。
7. 医療に関する苦情を申し立てる権利があります。
8. 良質な医療を実現するために、自己の健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります。
9. 治療費を支払う責務があります。
10. 良好な療養生活を守るために、定められた諸規則を守る責務があります。
11. 医師・看護師や病院職員の指示に従う責務があります。

— Information —

多職種や地域全体が輪となり
その真ん中に患者さんを置いた
『患者中心』の医療をめざす

皆様におかれましては、平素よりご指導賜り誠にありがとうございます。

このたび和歌山県立医科大学附属病院紀北分院より済生会和歌山病院・院長として着任致しました川上 守と申します。

13年間務めた和歌山県立医科大学附属病院紀北分院では、脊椎センターを立ち上げ、脊椎機能障害を抱える多くの患者さんの治療を通じて、「医療とは医師が中心ではなく患者さんが中心にあるもの」ということを実感いたしました。

患者さん中心の医療を実現・継続していくには、医師・看護師・リハビリセラピスト・薬剤師・管理栄養士といった職種から事務方に至るまで、すべての職員がシームレスに連携するチーム医療が必要不可欠であると考えています。私はコ・メディカルという和製英語やパラメディカルという言葉に抵抗があり、医師以外の医療従事者も、患者に関わるものとして垣根なく同列であるべきだと考えています。その点を改めて認識し、当院の診療体制を斬新していきたいと思っております。

整形疾患はもちろん、脳神経外科・糖尿病代謝内科・消化器内科・消化器外科・循環器内科・腎臓内科など、非常勤診療科を含めた14診療科で地域医療に貢献して参りたいと考えておりますが、急性期病棟160床・回復期リハビリテーション



済生会和歌山病院
院長 川上 守

ョン病棟40床からなる当院だけでは患者さんのケアを完結するのは難しく、開業医の先生方や地域包括ケア病棟・療養型病床を持つ医療機関、訪問看護・介護・福祉分野との連携が非常に重要となります。

当院での治療ののち、患者さんがどのような経過で自宅に戻り、どのように生活されているのかをフィードバックしていただくシステム作りが必要であると考えています。当院からの一方通行では決して本当の病病連携、病診連携とはいえません。

当院の至らない点や不十分な点をご指摘していただき、それらを活かすことでより良い連携が可能と考えます。そのため、当院で毎年行っております登録医総会や東臨床研究会での先生方との交流や看護・福祉関係機関の方々への訪問などを通して、当院のスタッフが皆様と顔を合わせる場を作り『顔の見える連携』をさらに推進して参りたいと思います。先生方や地域の医療機関・介護施設の皆様と手を携え、横並びとなって患者さんを中心としたケアに取り組む連携を目指して参ります。

患者さん・家族と当院のみではなく、地域の医療関係者が一丸となった本当のチーム医療を充実することができれば、当院が目指す地域に貢献する医療、患者さん中心の医療を提供することができると考えています。そのためには、当院の医療従事者のスキルをさらにパワーアップさせる所存です。

患者さんや地域に貢献するためにどんな取り組みができるかを考え、様々な視点で当院の在り方を見つめ患者さんから、そして地域から信頼していただける病院作りを目指して参ります。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

～ご挨拶～

心臓血管外科 部長 湯崎 充



皆様におかれましては、平素よりご指導賜り誠にありがとうございます。

昨年は前任者の退職に伴い診療体制に制限をかけさせていただきご迷惑をおかけいたしました。令和2年4月1日より湯崎と松田が赴任し、2人体制での診療を再開することとなりました。

私は、平成15年に和歌山県立医科大学を卒業後、第1外科に入局しました。その後、橋本市民病院心臓血管外科、県立医大集中治療部、神戸市立中央市民病院心臓血管外科を経て県立医大第1外科に戻り、主に後天性心臓血管外科診療に携わってまいりました。

当院では伝統的に末梢血管診療を積極的に行っており、私もそれを引き継ぐ形で行ってまいりたいと思います。

対象とする末梢血管疾患は腹部大動脈瘤や閉塞性動脈硬化症といった動脈硬化性疾患から、静脈瘤や深部静脈血栓といった静脈疾患、そしてリンパ浮腫など多岐にわたります。

末梢動脈硬化性疾患は、腹部大動脈瘤から閉塞性動脈硬化症までを扱いますが、高齢化、透析患者の増加に伴い需要が増加しております。それに伴い、症例もハイリスク化しており、治療の選択が重要となってきました。我々心臓血管外科の分野も治療の低侵襲化が急激に進んでおり、従来の外科治療だけではなく、腹部大動脈瘤に対するステントグラフト治療や、閉塞性動脈硬化症に対するカテーテル治療が標準的になってきました。当院ではそれら全てに対応できますので、患者さんそれぞれに最適な治療を選択していきます。

静脈疾患についても従来通り、カテーテル治療を中心に診療を行ってまいります。

時として診断に苦慮するリンパ疾患についても、診断と複合治療を行っております。

また、我々医師だけではなく、高い技術を認定されたCVT(血管診療技師)や弾性ストッキング・コンダクターもあり、まさにスタッフ一丸となつての末梢血管診療体制が整っております。

腹部拍動性腫瘍から、脚の冷え、むくみまで、診断・治療に役立たせていただきたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

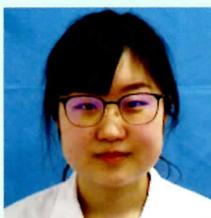
～ 赴任のお知らせ ～



心臓血管外科
部長
湯崎 充 医師

令和2年4月1日付で心臓血管外科に赴任いたしました。平成15年に和歌山県立医大を卒業し、ほとんどの時間を県立医大第1外科で仕事をさせていただきました。海外や関東では「血管外科」は独立した診療科として認知されていますが、日本の多くの施設では心臓外科の一部として診療されているのが現状です。当院の(心臓)血管外科は旧病院のころから積極的に血管外科診療を行っております。この伝統を守りながら、腹部大動脈瘤へのステントグラフト治療等の新しい治療を取り入れ、「血管外科」に特化した施設として県立医大第1外科と補完しながら診療を行っていきたく考えております。

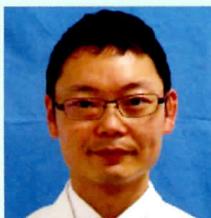
趣味: テニス
好きな食べ物: ハンバーグ、グラタン



心臓血管外科
松田 真以子 医師

令和2年4月から心臓血管外科に赴任しました松田真以子と申します。和歌山県立医科大学医学部を卒業し、同大学の第一外科講座に所属しています。まだまだ未熟で至らぬ点多々あると思いますが、少しでも多くのことを学び、患者さんに還元できるよう取り組んでいきますので、何卒よろしくお願い致します。

趣味: スキー、カラオケ
好きな食べ物: 某コンビニのチョコクロワッサン、コーヒー



リハビリテーション科
部長
坂野 元彦 医師

令和2年4月1日より済生会和歌山病院リハビリテーション科に赴任いたしました坂野元彦と申します。平成18年に和歌山県立医科大学を卒業後、同大学附属病院での初期研修を経て、同大学リハビリテーション医学教室に入局しました。これまでに大学病院で急性期の医療、那智勝浦町立温泉病院で生活期の医療、厚生労働省へ出向して介護保険制度の仕事に関わる機会に恵まれました。

これらの経験と、教室の理念である「患者第一主義」、リハビリテーション医学の基本である「全身を診る」診察を掛け算して、患者さんの活動を育むためのリハビリテーション医療を提供してまいります。

今後とも御指導御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

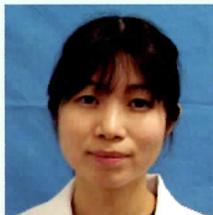
趣味: 筋トレ
好きな食べ物: 餃子とビール



整形外科
橋本 光司 医師

7月より整形外科に赴任いたしました橋本光司と申します。
以前は約2年ひだか病院に勤務しておりました。生まれ育った和歌山市で勤務できることを嬉しく思います。
整形外科で手術・外来等の各診療に当たらせていただきます。至らぬ点多々あるかと思いますが地域の皆様のお役に立てますよう精進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

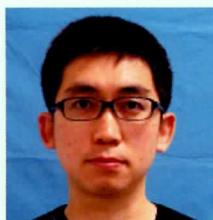
趣味: リングフィットアドベンチャー
好きな食べ物: 甘いもの全般



糖尿病代謝内科
福田 咲子 医師

令和2年4月より糖尿病代謝内科に赴任して参りました福田咲子と申します。
平成26年に和歌山県立医科大学を卒業し、その後は同大学附属病院や和歌山労災病院で勤務しました。産休・育休を経て、この度、済生会和歌山病院で復帰させていただくことになりました。
糖尿病・一般内科の診療にあたらせていただきます。至らぬ点多々あると存じますが、地域の皆様のお役に立てますように日々精進して参ります。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

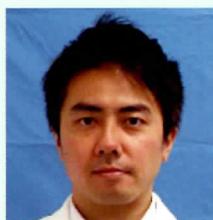
趣味: 読書(子供が小さく、最近はやがたゆっくり読書できませんが…)
好きな食べ物: 果物(特にいちごが好きです)



外科
合田 太郎 医師

この春より外科に赴任いたしました、合田太郎と申します。平成16年和歌山医大卒です。堀田司外科部長のもと、患者様と開業医の先生方から信頼、安心、満足いただける外科診療を目指し、3人体制で日々診療に臨んでいます。この春まで有田市立病院で勤務していました。和歌山市内の中心に位置する二次総合病院として、地方公立病院とはまた違った、済生会和歌山病院に求められる医療をしっかりと提供できればと思います。また消化器外科とともに小児外科というややマニアックな領域も専門にしています。小さいお子さんの外科的なこと、消化器的なこと、大学や日赤はちょっとハードルが高いかな…という時には、気軽にご相談いただければと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

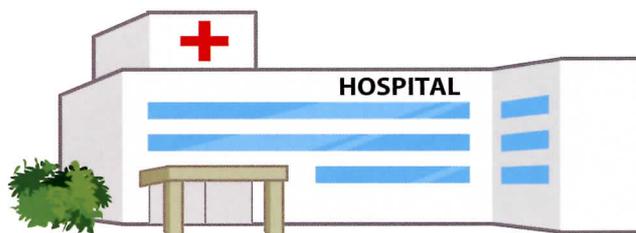
趣味: 読書(量子力学の本を読んで『へーっ』で思う)
好きな食べ物: うどん ラーメン 麺類全般



外科
小林 良平 医師

はじめまして。令和2年4月より外科に赴任して参りました小林良平と申します。
平成24年、和歌山県立医科大学にて初期研修を開始、その後、外科学第2講座に入局し、現在に至ります。
これまでも職場が変わることはありましたが、今回は新型コロナウイルスが世間で騒がれる中での赴任でしたので、なにか漠然とした不安を感じながら診療を開始させて頂きましたが、前任の医師の頃から通院していただいている患者様やスタッフの皆様には、あたたかく迎え入れて頂き誠にありがとうございます。
まだまだ若輩者であり、至らぬ点多々あるかと思いますが、地域の皆様に少しでもお役に立てますよう精進してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

趣味: 読書
好きな食べ物: 餃子



～ 病棟紹介 ～

3東病棟の紹介をさせていただきます。

当病棟は、脳神経外科・糖尿病代謝内科の入院患者様に対し、医療と看護を提供しております。看護師は、比較的年齢層が若く、活気と優しさに満ちあふれた病棟です。

患者様中心に考えた安全で質の高い看護が提供できるよう、病棟全体で精進し能力の向上をめざしています。様々な病状や、患者様個人の特徴などから、丁寧かつ安心できる看護が提供できるよう日々取り組んでおります。罹患した患者様やご家族様の不安や葛藤などに際し、ともにゴールを目指していきけるよう関わらせて頂いています。

簡単ではございますが、紹介とさせていただきます。宜しくお願いいたします。



～ 第12回済生会和歌山病院登録医総会中止のお知らせ ～

拝啓 初夏の候 ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

さて、8月22日に開催を予定しておりました『第12回済生会和歌山病院登録医総会』ですが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、誠に勝手ながら開催を中止させていただくこととなりました。

ご参加をご検討いただいていた先生方にはご迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ございません。何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

濟生会和歌山病院外来診療予定表

(令和2年7月1日現在)

区分		月	火	水	木	金
内科	消化器内科	川口 雅功	—	川口 雅功	—	川口 雅功
		—	—	—	—	—
	糖尿病代謝内科	藤原 舞美	福田 咲子	太地 真衣美	稲垣 優子	藤原 舞美
		稲垣 優子	英 肇	担当医	英 肇	担当医
循環器内科	尾鼻 正弘	—	—	下角 あい子	医大応援医師	
	禁煙外来(午後~)	医大応援医師	尾鼻 正弘	第2,第4のみ (1,3,5週目休診)	下角 あい子	
脳神経外科	岸野 洋子	小倉 光博	小倉 光博 (もの忘れ外来)	小倉 光博 (もの忘れ外来)	仲 寛 (第1,3,4,5週)	
	三木 潤一郎	—	岸野 洋子	三木 潤一郎	山家 弘雄 (第2週)	
外科(消化器)	合田 太郎	交代制	堀田 司	交代制	合田 太郎	
	堀田 司		小林 良平		小林 良平	
心臓血管外科	湯崎 充	高垣 有作 (リンパ浮腫)	湯崎 充	上松 耕太 湯崎 充	湯崎 充	
整形外科	橋本 光司	川上 守	新患診	川上 守	岡田 紗枝	
	岡田 紗枝	山崎 悟		山崎 悟	久保井 勇樹	
	前田 孝治	久保井 勇樹		前田 孝治	—	
	—	星野 晃廣		橋本 光司	—	
人工関節センター	—	—	—	松崎 交作	—	
リハビリテーション科	坂野 元彦	坂野 元彦	坂野 元彦	坂野 元彦	医大応援医師	
耳鼻咽喉科	グンデウス・メーメット	—	熊代 奈央子	—	—	
腎センター	—	—	—	岡本 昌典	—	
眼科	鈴木 映美	小門 正英	—	松下 愛	西 晃佑	
	吉田 太理					
皮膚科	西口 麻奈	—	山本 有紀	—	—	
泌尿器科	—	—	康原 根浩	—	上野 駿	

【受付時間】午前(全科) 8時30分~11時00分 (但し、火・木 整形外科 川上は8:30~15:00)

ご紹介の際は、患者さんの待ち時間短縮の為にもご予約をお取り下さいます様お願いいたします。

診療案内

診察日：月~金曜日

受付時間：午前8時30分~午前11時(但し、予約患者はこの限りにあらず)

休診日：土・日・祝祭日(年末年始)

面会時間：月~金曜日 午後2時~午後7時 土・日・祝祭日 午前10時~午後7時



交通案内

- JR和歌山駅から和歌山バス約10分「京橋」下車、徒歩すぐ
- 南海和歌山市駅から和歌山バス約5分「京橋」下車、徒歩すぐ

地域医療連携室

TEL (073) 424-5186 FAX (073) 424-5187